資料１

令和6年度千葉県県民活動推進計画（令和5～7年度）関連事業一覧

施策の方向性	行動計画	No	事　業　名	再掲	担当所属
1 県民活動への理解や参加の促進・定着	（1）県民活動の普及啓発の推進	1	千葉県ホームページやSNS等での情報発信		県民生活課
		2	NPO・ボランティア情報マガジンの配信		県民生活課
		3	県民活動情報オフィスの運営		県民生活課
		4	県民向け市民活動・ボランティア普及啓発		県民生活課
		5	県民活動PR月間の実施		県民生活課
		6	出前説明会等の実施		県民生活課
		7	法人化説明会の実施		県民生活課
	（2）県民活動の体験機会の提供と定着の促進	8	地域ボランティア活動環境整備事業		県民生活課
			高校生のためのボランティア体験講座		教育庁さわやかちば県民プラザ
	（3）様々な県民活動で活躍する人材づくり	9	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化	（再掲）	県民生活課
			災害時外国人サポーター養成講座		国際課
			日本語学習支援者研修		国際課
			災害対策コーディネーターの養成		危機管理政策課
			コミュニティソーシャルワーカー（CSW）育成事業		健康福祉指導課
			地域と連携した福祉教育の推進		健康福祉指導課
			食生活改善推進員研修事業		健康づくり支援課
			がん検診推進員育成講習会事業		健康づくり支援課
			千葉県生涯大学校における地域を担う人材の育成		高齢者福祉課
			精神保健福祉ボランティア育成事業		精神保健福祉センター
			ちば食育ボランティアの活動支援		環境農業推進課
			地域とともにある学校づくり推進支援事業		教育庁生涯学習課
			放課後子供教室推進事業		教育庁生涯学習課
			読み聞かせボランティアの養成		教育庁生涯学習課
			若い世代の参加促進を図る広報啓発と防犯ボランティア事業		警察本部生活安全総務課
			自主防犯ボランティア団体の普及及び協働・支援事業		警察本部生活安全総務課
2 市民活動団体等の基盤強化等の支援	（1）市民活動団体等の組織運営力等の向上支援	10	市民活動団体マネジメント事業		県民生活課
		11	地域ボランティア活動環境整備事業	（再掲）	県民生活課
			ボランティア活動の振興（ボランティア振興事業）		健康福祉指導課
			中小企業振興資金事業		経営支援課
			生涯学習・社会教育実践研究交流会		教育庁生涯学習課
	（2）中間支援組織の機能強化支援	12	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化		県民生活課
		13	市町村と市民活動団体との連携促進事業	（再掲）	県民生活課
			ボランティア活動の振興（ボランティア振興事業）	（再掲）	健康福祉指導課
	（3）民が民を支える仕組みの普及・支援	14	民が民を支える仕組みの普及・支援		県民生活課
3 多様な主体による連携・協働の促進	（1）地域コミュニティにおける様々な主体の連携・協働の推進	15	協働によるコミュニティづくりの普及・促進		県民生活課
		16	ちばコラボ大賞		県民生活課
			SDGsの普及啓発		政策企画課
			ちばSDGsパートナー登録制度		政策企画課
			地域福祉フォーラムの設置・活動の促進		健康福祉指導課
			里山活動促進事業		森林課
	（2）市民活動団体等と県・市町村との協働の推進	17	市町村と市民活動団体との連携促進事業		県民生活課
		18	県・市町村推進会議の開催		県民生活課
		19	協働推進員会議の開催		県民生活課

１　県民活動への理解や参加の促進・定着

＜各事業の概要及び進捗状況＞

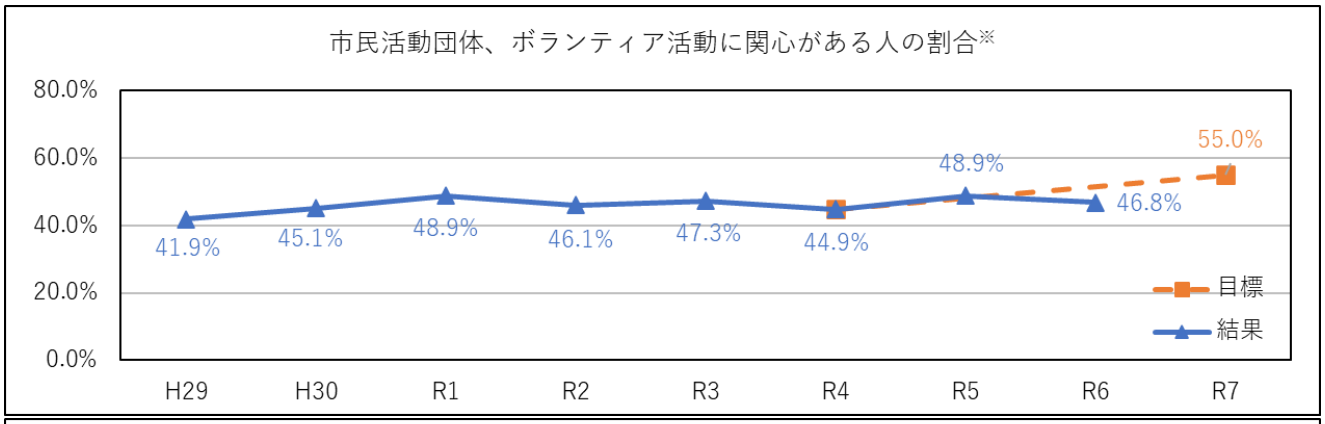
１　県民活動への理解や参加の促進・定着

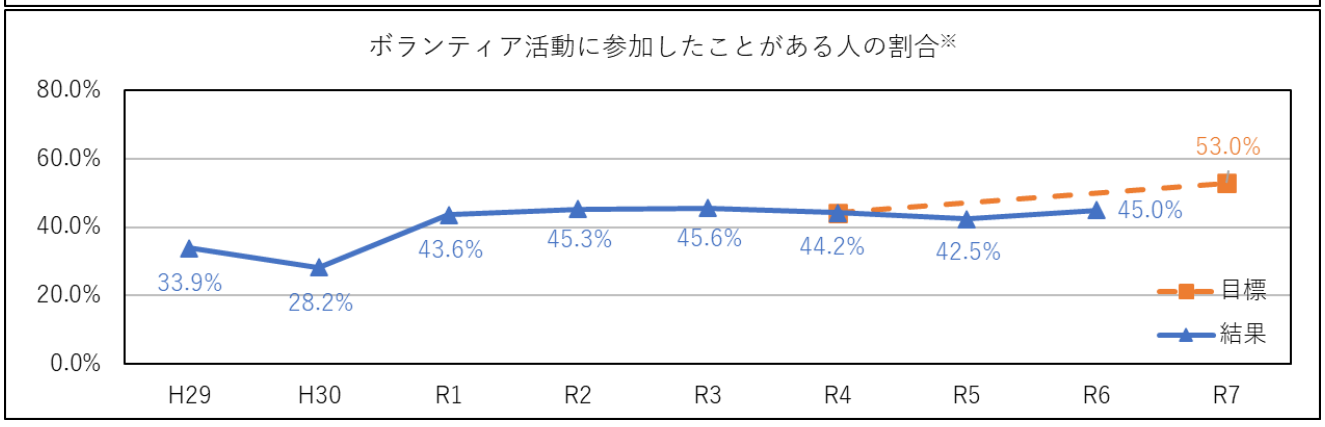
県民活動に参加したことがある人は増えているものの、継続的な参加はまだ少ない状況であり、県民活動への関心・理解を高めるため、普及啓発に取り組みます。

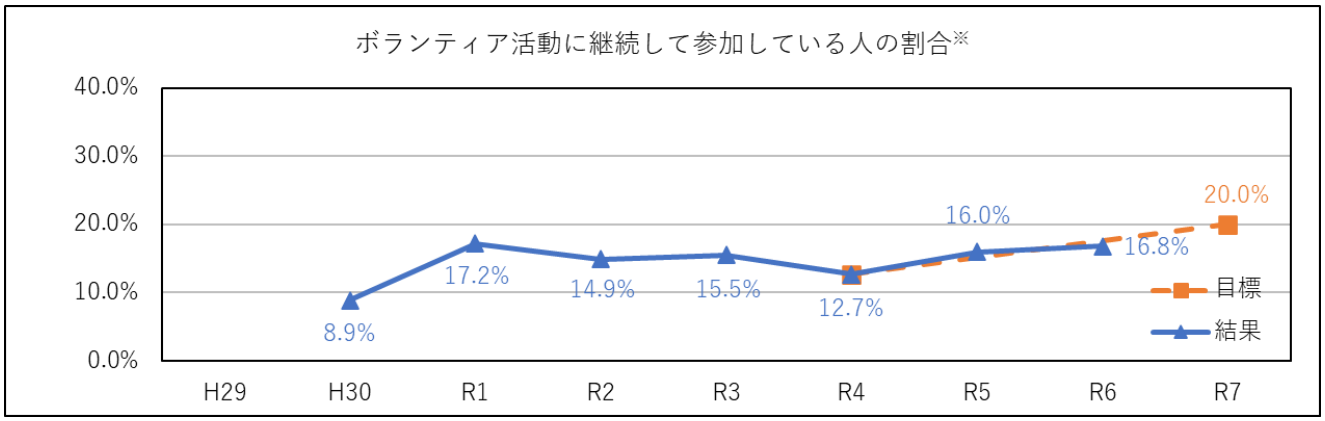
また、その関心と理解の高まりが継続的な参加につながるよう、体験や活動の機会の提供やボランティア受入団体等への支援など、様々な取組により県民活動の裾野の拡大と活動への定着の促進を図ります。

さらに、率先して活動し、地域において中心的な役割を担うとともに、多様な主体を結びつけることのできる人材づくりに取り組みます。

【成果指標】







※　県政に関する世論調査結果より

（１）県民活動の普及啓発の推進

No	事業名	事業概要	進捗状況
1	千葉県ホームページやSNS等での情報発信	県ホームページの特設サイト「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」において、NPO法人情報及び県のNPO・ボランティア関連施策情報、民間団体からの助成情報等を掲載する。 また、ボランティア関連情報のページに、各種ボランティアの募集情報や災害ボランティア関連情報等を掲載する。	【アクセス件数】（R7年1月末現在） ・県ホームページ（「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」関連ページ）ページビュー数：213,456件 【情報発信件数】（R7年2月18日月末現在） ・民間団体等からの助成情報：131件 ・千葉県が募集しているボランティア情報：25件
2	NPO・ボランティア情報マガジンの配信	NPO・ボランティア活動関連の各種事業やイベントなどの情報を随時配信する。 また、ボランティア活動の参加を促す効果的な情報発信の方法について検討する。	配信回数：22回（R7年2月18日現在） 内容：研修会、イベント情報、助成金情報、ボランティア情報等 会員数：2,783名
3	県民活動情報オフィスの運営	県庁本庁舎2階の「県民活動情報オフィス」において、NPO法人の設立時の各種相談、NPO・ボランティア関連情報の提供、会議室の貸出等のサービスを提供する。	オフィス利用状況（R7年1月末現在） ・窓口対応：912名 ・電話問合せ等対応：91名 ・会議室利用：483人 ・フリースペース利用：109名 計　1,595名
4	県民向け市民活動・ボランティア普及啓発	市民活動の基礎知識等を掲載したリーフレットや、各種普及啓発用グッズを様々な機会を捉えて配布し、県民活動の普及啓発をおこなう。	リーフレット配布数：約6,900部 グッズ配布数：約15,173点 （R7年2月18日現在）
5	県民活動ＰＲ月間の実施	ＮＰＯ法施行日である12月1日から１か月間を「ちば県民活動ＰＲ月間」とし、当該ＰＲ月間を含めた３か月（１１月から１月）の間に、自治体や市民活動団体等がこの趣旨に賛同して実施する県民活動の推進に資する取組を「ちば県民活動ＰＲ月間賛同行事」として募集し、各団体と連携・協力して、県内各地域で普及啓発活動を集中的に展開する。	○賛同行事　35件 ○啓発物資の提供 ・リーフレット配布数：約5,760部 ・グッズ配布数：約12,995点 ○広報支援の実施 県HPの掲載、Facebookにおける情報発信 ○＃ちょいボラキャンペーン2024 応募件数15件

１　県民活動への理解や参加の促進・定着

No	事業名	事業概要	進捗状況
6	出前説明会等の実施	ＮＰＯやボランティアの基礎知識、県の施策状況などについての説明会を県内各地に赴き、実施する。	実施回数：全 16 回 内容：NPO 法の解説、はじめてのボランティア、ボランティアの受入れ方 参加人数：863 名
7	法人化説明会の実施	NPO 法人格の取得を検討している方を対象に、NPO 法人制度や設立手続についての説明会を千葉市と共催で月 1 回開催する。また、うち 4 回は夜間に開催する。	説明会開催回数 9 回、参加者合計 34 名（6 月及び 2 月は参加希望者がいなかったため不開催。）。（R7 年 2 月 13 日現在）

（２）県民活動の体験機会の提供と定着の促進

No	事業名	事業概要	進捗状況
8	地域ボランティア活動環境整備事業	ボランティア活動を希望する方が、意欲を持って地域での活動に取り組めるよう、受入団体のボランティア活動情報を掲載し、閲覧した希望者が参加申込できるマッチングサイトを管理・運営する。 また、ボランティア活動への県民参加を促進するため、活動の魅力を体感できるような体験会を開催するほか、活動の継続・定着を図るため、受入団体に対し体制整備の支援を行う。	○ボランティアマッチングサイト「ちばボランティアナビ」の運営 ・登録数：2,297 名、169 団体 （R7 年 2 月 18 日現在） ○体験会の開催（10 回、参加者：213 名） ・主な体験内容： 街路整備（ゴミ拾い）、イベント運営 ビーチクリーン、川のゴミ拾い　等 ・体験会のうち体験交流プログラムとして 2 回開催 【1 回目】 団体の課題整理ワークショップ ～仕事や学業での経験を生かしたサポーター募集～（参加者：15 名） 内容：参加者がチームを組んで、団体の課題と解決策の整理をサポート 【2 回目】 ボランティアでつながる体験交流会 （参加者：94 名） 内容：ボランティアの体験や、団体との交流・活動紹介ブースを展開。 併せて自己分析ワークやトークセッションを開催。 ○団体支援の実施 新規 15 団体、継続 3 団体

（３）様々な県民活動で活躍する人材づくり

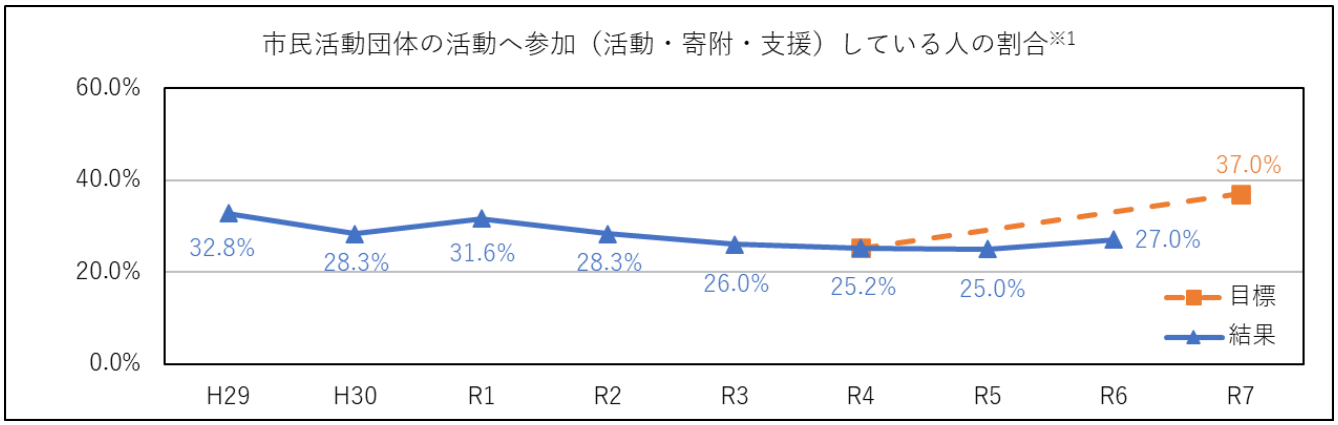
No	事業名	事業概要	進捗状況
9	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化 （再掲）	市民活動支援組織の機能向上及び連携強化のため、県内の主要な市民活動支援組織の関係者を構成員とする千葉県市民活動支援組織ネットワークを運営し、支援組織に必要とされるノウハウや知識を習得するための研修を実施する。	【幹事会】3 回開催 【全体会】 ① 9/2：県内の市民活動支援事例 （対面開催/参加者 44 名） 発表者：（特非）まつどＮＰＯ協議会、 市原市、鎌ケ谷市、君津市 ② 10/31：災害時における三者連携について （オンライン開催/参加者 193 名） ・令和 5 年台風第 13 号における三者連携 発表者：茂原市、大網白里市、鴨川市社会福祉協議会 ・令和 6 年能登半島地震における三者連携 講師：災害支援ネットワークちば 代表 加納　基成 氏 ③ 3/17：市町村担当課・中間支援組織等は休眠預金制度をどう支援に活かせるか～制度改正と活用方法～ （対面開催） 講師：一財）日本民間公益活動連携機構（JANPIA） 発表者：公財）ちばの WA 地域づくり基金 特非）ワーカーズコレクティブういず 特非）ACOBA 一社）Eureka coco

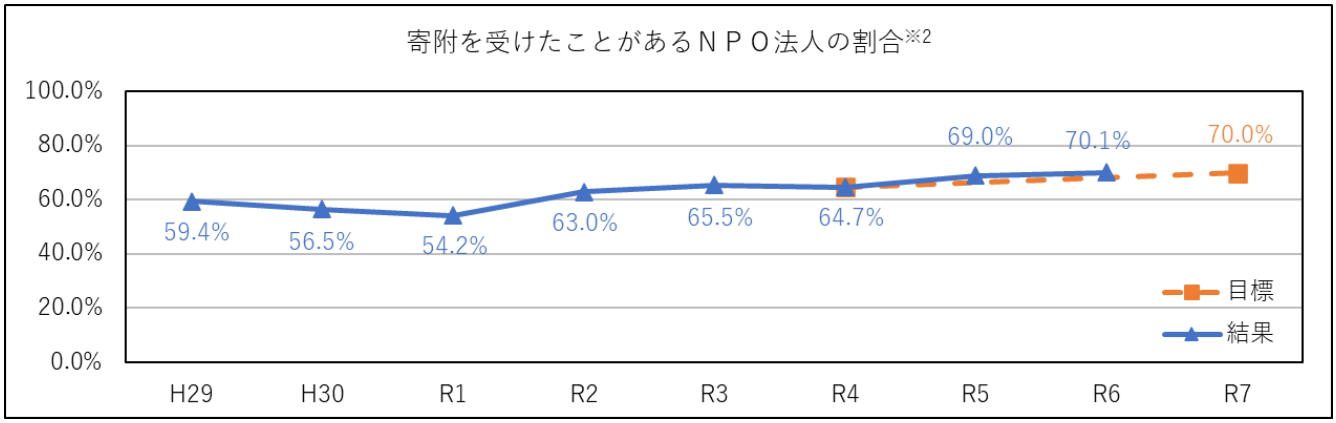
２　市民活動団体等の基盤強化等の支援

県民による主体的・自発的な地域課題の解決を促進するため、市民活動団体等の人材面や資金面での課題解決に必要な研修等の実施や地域の課題解決力の向上を支えている中間支援組織同士の連携を強化し、情報交換やノウハウの共有を図るなど、その機能強化の支援に取り組みます。

また、県民活動を県民自らが支えるという視点が重要であることから、寄附に対する意識の啓発や民間助成金の情報発信などを通じて、団体が持続的に活動できる環境を整備します。

【成果指標】





※1　県政に関する世論調査結果より

※2　千葉県ＮＰＯ法人実態調査結果より

（１）市民活動団体等の組織運営力等の向上支援

No	事業名	事業概要	進捗状況
10	市民活動団体マネジメント事業	市民活動団体及びこれから市民活動を始めようとする者の抱える課題の解決や基盤強化に向けて、組織運営力、事業開発力、資金調達力を高めるための講座を、中間支援組織等の企画提案により実施する。	【団体運営の基礎をテーマとする講座】 受託団体：特非）ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 受講者数：159 名（講座満足度：91%） ①9/14：団体の未来をつくる事業戦略づくり ②10/17：NPO の労務講座 ③11/6　：NPO の日常会計処理講座 ④11/20：NPO の年度末会計処理と事業報告書作成講座 【事業力強化をテーマとする講座】 受託団体：一社）鎌ケ谷マネジメントラボ 受講者数：378 名（講座満足度：89.85%） ①10/19：今からはじめる！市民活動に役立つ AI のキホン ②11/9　：今学ばないでいつ学びますか？ファンドレイジング実践講座 ③11/30：新事業のヒントをつかむ！ その課題にテクノロジーを活用しませんか ④12/14：もっと早く知りたかった！活動が伝わるチラシづくりのコツ ⑤1/11　：人を巻き込む！ 地域を巻き込む！コミュニティリーダーになろう
11	地域ボランティア活動環境整備事業（再掲）	ボランティア活動を希望する方が、意欲を持って地域での活動に取り組めるよう、受入団体のボランティア活動情報を掲載し、閲覧した希望者が参加申込できるマッチングサイトを創設する。 また、ボランティア活動への県民参加を促進するため、活動の魅力を体感できるような体験会を開催するほか、活動の継続・定着を図るため、受入団体に対し体制整備の支援を行う。	○ボランティアマッチングサイト「ちばボランティアナビ」の運営 ・登録数：2,297 名、169 団体 （R7 年 2 月 18 日現在） ○体験会の開催（10 回、参加者：213 名） ・主な体験内容： 街路整備（ゴミ拾い）、イベント運営 ビーチクリーン、川のゴミ拾い　等 ・体験会のうち体験交流プログラムとして 2 回開催 【1 回目】 団体の課題整理ワークショップ

２　市民活動団体等の基盤強化等の支援

			～仕事や学業での経験を生かしたサポーター募集～（参加者：15 名） 内容：参加者がチームを組んで、団体の課題と解決策の整理をサポート 【2 回目】 ボランティアでつながる体験交流会 （参加者：94 名） 内容：ボランティアの体験や、団体との交流・活動紹介ブースを展開。 併せて自己分析ワークやトークセッションを開催。 ○団体支援の実施 新規 15 団体、継続 3 団体

（２）中間支援組織の機能強化支援

No	事業名	事業概要	進捗状況
12	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化	市民活動支援組織の機能向上及び連携強化のため、県内の主要な市民活動支援組織の関係者を構成員とする千葉県市民活動支援組織ネットワークを運営し、支援組織に必要とされるノウハウや知識を習得するための研修を実施する。	【幹事会】3 回開催 【全体会】 ①　9/2：県内の市民活動支援事例 （対面開催/参加者 44 名） 発表者：（特非）まつどＮＰＯ協議会、 市原市、鎌ケ谷市、君津市 ②　10/31：災害時における三者連携について （オンライン開催/参加者 193 名） ・令和 5 年台風第 13 号における三者連携 発表者：茂原市、大網白里市、鴨川市社会福祉協議会 ・令和 6 年能登半島地震における三者連携 講師：災害支援ネットワークちば 代表 加納　基成 氏 ③　3/17：市町村担当課・中間支援組織等は休眠預金制度をどう支援に活かせるか～制度改正と活用方法～ （対面開催） 講師：一財）日本民間公益活動連携機構（JANPIA） 発表者：公財）ちばの WA 地域づくり基金 特非）ワーカーズコレクティブういず 特非）ACOBA 一社）Eureka coco

13	市町村と市民活動団体との連携促進事業（再掲）	各市町村の協働に関する取組や市民活動支援センターの機能強化を支援するとともに必要に応じ専門家の派遣等を行う。	専門的知見から助言を求める市町村に対して、専門家の派遣を実施 ①8/29（野田市/参加者 89 名） 事業名称等：市民協働の推進に関する職員研修 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏 ②9/13（流山市/参加者 38 名） 事業名称等：協働基礎研修 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏 ③9/25（大網白里市/参加者 16 名） 事業名称等：まちづくりコーディネーター養成講座 アドバイザー：千葉工業大学非常勤講師 青木　秀幸　氏 ④12/18（成田市/参加者 46 名） 事業名称等：協働とコミュニティ「地域の活力をどのように活かすか？」 アドバイザー：千葉大学大学院社会科学研究院 教授 関谷 昇 氏 ⑤12/23（富里市/参加者 50 名） 事業名称等：富里市職員研修 アドバイザー：千葉大学 特任教授 牧　慎太郎　氏 ⑥1/21（富津市/参加者 54 名） 事業名称等：市民活動支援事業 アドバイザー：松下 啓一 氏 ⑦1/23（茂原市/参加者数 27 名） 事業名称等：まちびとカフェ特別版 アドバイザー：関東学園大学経済学部 教授　中村 正明　氏 ⑧3/7（船橋市） 事業名称等：市民協働の推進に関する職員研修 アドバイザー：武蔵大学　社会学部 メディア社会学科 教授 粉川　一郎　氏

２　市民活動団体等の基盤強化等の支援

（３）民が民を支える仕組みの普及・支援

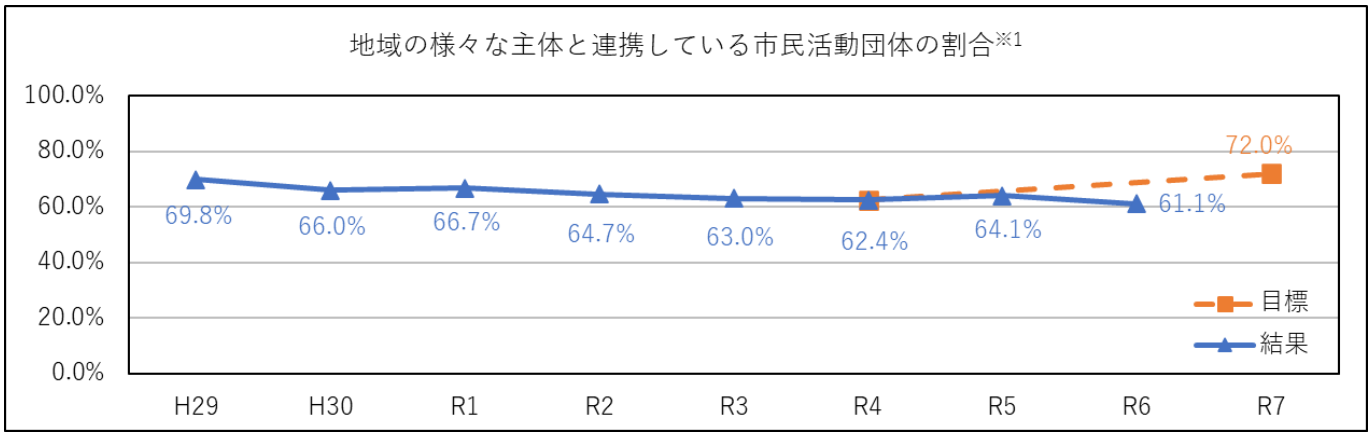
No	事業名	事業概要	進捗状況
14	民が民を支える仕組みの普及・支援	寄附文化の醸成と市民活動団体の　資金調達に係る情報発信を行う。 令和元年度に運用を開始した国民の休眠預金等を公益的な民間活動に活用する制度について、HP、メルマガ等で情報発信する。 また、実施に当たっては、社会全体で公益を支える仕組みを構築する「民が民を支える仕組み構築モデル事業」（H23～24）を引き継いだ公益財団法人ちばのWA地域づくり基金と連携する。	寄付月間について、各種行事でのパネル掲示やHP、SNS等での広報を実施

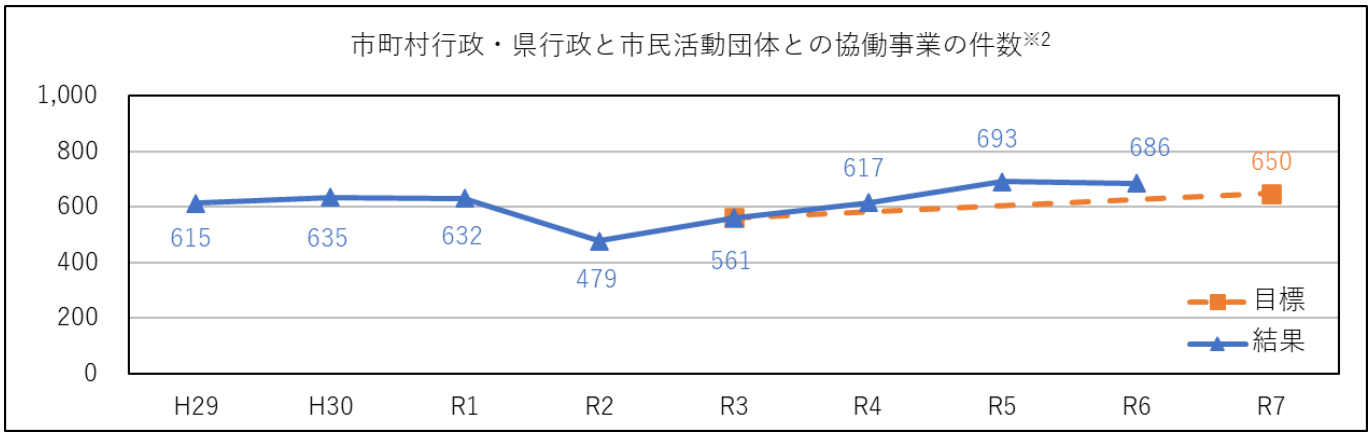
３　多様な主体による連携・協働の促進

市民活動団体、中間支援組織、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業、行政など多様な主体が連携・協働して行う地域の課題解決に向けた取組や仕組みづくりの促進を図り、その取組を支援します。

また、県職員に対し協働に対する理解の促進を図るほか、県と市町村との間で情報共有を行うなど市町村の取組を支援し、県全体として連携・協働の更なる推進を図ります。

【成果指標】





※1　千葉県ＮＰＯ法人実態調査結果より

※2　千葉県 NPO・ボランティア関連事業一覧、県内市町村ＮＰＯ・ボランティア関連事業一覧より
（千葉市は独自集計のため、件数に含まれていません。）

３　多様な主体による連携・協働の促進

（１）地域コミュニティにおける様々な主体の連携・協働の推進

No	事業名	事業概要	進捗状況
15	協働によるコミュニティづくりの普及・促進	協働促進についての課題を抱えている地域等を対象に、市町村と地縁団体、市民活動団体、企業等が協働による取組を検討する契機となるよう、有識者による講演や優良事例の共有等を行う。 また、各地で活動を行っている主体が、地域を越えた連携・協働につながる契機となるような交流会を実施する。	①7/24:多様な主体との協働　～いま行政は何をすべきか？～（参加者 120 名） 講師：千葉大学大学院社会科学研究院 教授 関谷　昇　氏 ②9/7：持続可能な「まちづくり」を考えよう（参加者 57 名） 講師：特定非営利活動法人 CR ファクトリー 阿部　剛　氏 事例発表者：特定非営利活動法人 urban design partners balloon 理事長　鈴木 亮平　氏 ③11/8：協働の基礎を学び、多様な主体との連携の可能性を探ろう！(参加者 54 名) 講師：関東学園大学経済学部　教授 中村 正明 氏 ④11/19：自治会や NPO への巻き込み方を学び、人手不足を解消！（参加者 59 名） 講師:特定非営利活動法人きらりよしじまネットワーク　事務局長 高橋 由和　氏 事例発表者：柏市地域協働を考える会 事務局長 深津 英雄 氏 ⑤12/12：ちばコラボ大賞事例発表・交流会（参加者 50 名） 講師：千葉工業大学創造工学部　教授 鎌田 元弘 氏 事例発表者:ちばコラボ大賞受賞３団体 ⑥3/8 開催予定：未来をつなぐ地域力！関係人口の実力 事例発表者：NPO 法人いすみライフスタイル研究所　理事長 髙原　和江　氏 千葉県立大原高等学校 教諭　川﨑　孝之　氏 北土舎　松村　剛　氏 ファシリテーター：合同会社 J-doc company 代表 影山貴大　氏

16	ちばコラボ大賞	市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校・大学、企業、行政機関等と連携して、それぞれの特性を活かしながら地域社会の課題解決に取り組んでいる事例の中から、他のモデルとなるような優れた事例に取り組んでいる団体を表彰し、広く県民に周知することにより、連携による地域づくり及び持続可能な社会の実現に資する地域の課題解決に向けたパートナーシップの取組の促進を図る。	応募件数：22 件　表彰事例：3 件 ・「人と人とのつながりや、心の関わりを大切にした地域交流拠点事業～こどもを中心に繋がる地域の輪～」 【取組内容】 NPO 法人、幼稚園、自治会、企業・団体、大学、行政が連携し、地域の幼稚園の園庭を活用したこども食堂や居場所づくりに取り組んでいる。周囲との連携や協力体制を築き、乳児から高齢者までの誰もが安心して訪れやすい拠点を目指して、地域の中で人と人との心が繋がる新たなコミュニティを創出している。 ・「みんなの心のよりどころ「ホッとステーション」」 【取組内容】 山武圏域・千葉県内の多様な機関・団体と協同し、いたるところに『気軽に居てもいい』居場所（ホッとステーション）を設置。市町村の枠を越えて地域の誰もが活用できるとともに、協同機関同士のネットワークや相互連携が図れる、人と社会が共に繋がる地域社会の実現を目指す取組。 ・「茂原七夕まつり７０ｔｈゴミ減プロジェクト with ペットボトルキャップリサイクルで“未来を変える Capoon！！”企画・製造・販売～住み続けられる街づくりとサーキュラーエコノミーの実現を目指して～」 【取組内容】 学校、商工団体、企業、行政が連携し、茂原七夕まつりのごみ問題解決に向けた、ペットボトルキャップを再生利用したリユースできるスプーン“未来を変える Capoon(キャップ―ン)!!”の企画・製造・販売、分別ごみ箱の制作・設置。七夕祭りのごみを減らし、住み続けられる街づくりとサーキュラーエコノミーの実現を目指す取組。

３　多様な主体による連携・協働の促進

（２）市民活動団体等と県・市町村の協働の推進

No	事業名	事業概要	進捗状況
17	市町村と市民活動団体との連携促進事業	各市町村の協働に関する取組や市民活動支援センターの機能強化を支援するとともに必要に応じ専門家の派遣等を行う。	専門的知見から助言を求める市町村に対して、専門家の派遣を実施 ①8/29（野田市/参加者 89 名） 事業名称等:市民協働の推進に関する職員研修 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏 ②9/13（流山市/参加者 38 名） 事業名称等：協働基礎研修 アドバイザー：合同会社 J-doc company 影山 貴大 氏 ③9/25（大網白里市/参加者 16 名） 事業名称等:まちづくりコーディネーター養成講座 アドバイザー:千葉工業大学非常勤講師 青木　秀幸　氏 ④12/18（成田市/参加者 46 名） 事業名称等：協働とコミュニティ「地域の活力をどのように活かすか？」 アドバイザー：千葉大学大学院社会科学研究院 教授 関谷 昇 氏 ⑤12/23（富里市/参加者 50 名） 事業名称等：富里市職員研修 アドバイザー：千葉大学 特任教授 牧　慎太郎　氏 ⑥1/21（富津市/参加者 54 名） 事業名称等：市民活動支援事業 アドバイザー：松下 啓一 氏 ⑦1/23（茂原市/参加者数 27 名） 事業名称等：まちびとカフェ特別版 アドバイザー：関東学園大学経済学部 教授　中村 正明　氏 ⑧3/7（船橋市） 事業名称等:市民協働の推進に関する職員研修 アドバイザー：武蔵大学　社会学部メディア社会学科 教授　粉川　一郎　氏

18	県・市町村推進会議の開催	効果的なＮＰＯ・ボランティア施策形成に向けて、県と市町村とが情報交換･意見交換等を行う推進会議等を開催し､県と市町村との一層の連携と協力を促進する。	【市町村担当課長会議】 日程：4/24 実施方法：オンライン 参加者　：45 市町村 【市町村市民活動担当者会議（ちばコラボ大賞事例発表・交流会と同時開催)】 日程：12/22 会場：ホテルプラザ菜の花 参加者：10 名（市町村職員数のみ） 内容：R6 ちばコラボ大賞受賞団体による事例発表及び受賞団体と参加者､参加者同士による交流会
19	協働推進員会議の開催	県庁内における市民活動団体及び市民活動推進施策に対する理解を促進し､協働の体制を強化するため､県行政の関係課職員を協働推進員として指定し､推進員会議を通じて理解促進や情報共有を行う。	【第 1 回会議】 日程：7/24 実施方法：オンライン 出席者：26 名 講演：多様な主体との協働　～いま行政は何をすべきか？～ 講師：千葉大学大学院社会科学研究院教授　関谷　昇 氏 【第 2 回会議】 （ちばコラボ大賞事例発表･交流会と同時開催） 日程：12/12 会場：ホテルプラザ菜の花 出席者：2 名（協働推進員数のみ） 内容：R6 ちばコラボ大賞受賞団体による事例発表及び受賞団体と参加者､参加者同士による交流会